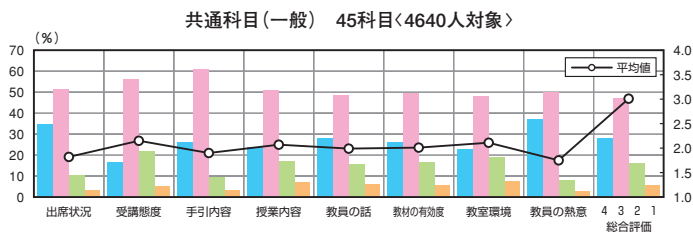


共通科目(一般)における 授業評価・履修動機別授業評価

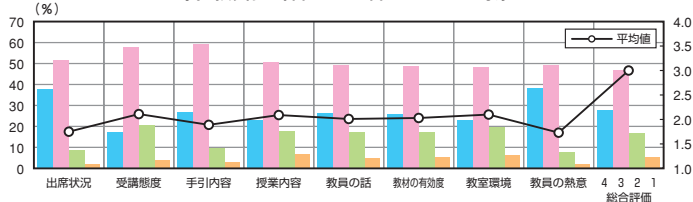
共通科目(一般)について、授業評価・履修動機別・科目別評価分散状況の3視点からの分析結果を見る。

共通科目(一般)における授業評価を専任・兼任教員で比較してグラフ化

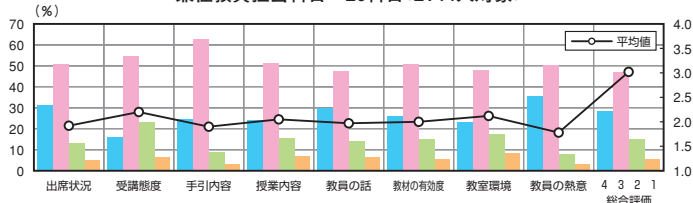
共通科目(一般) 授業評価(専任教員・兼任教員の比較)



専任教員担当科目 26科目<2496人対象>

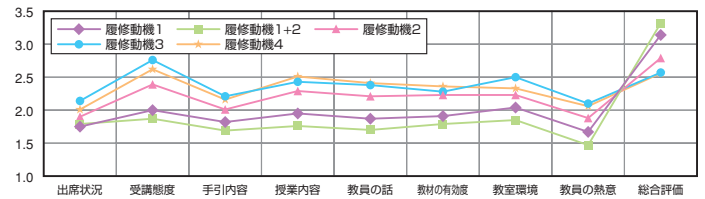


兼任教員担当科目 20科目<2144人対象>

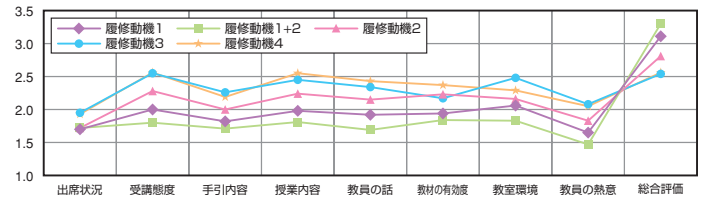


共通科目(一般) 履修動機別授業評価(専任教員・兼任教員の比較)

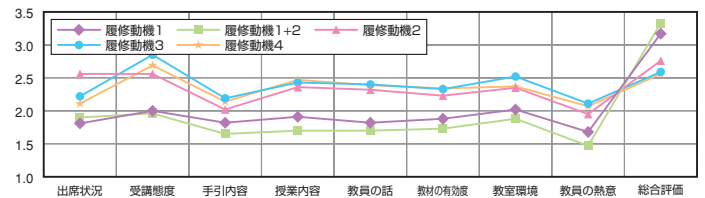
履修動機別授業評価



専任教員担当科目

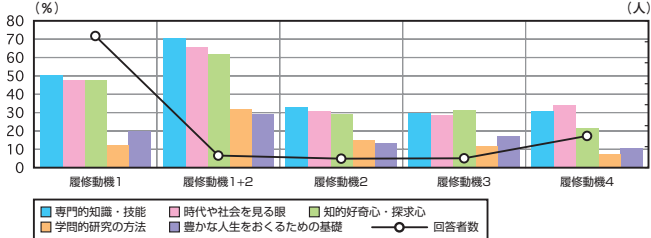


兼任教員担当科目

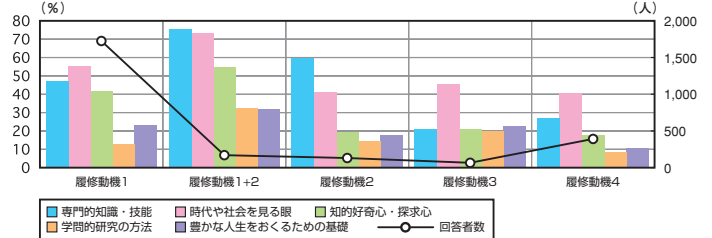


共通科目(一般) 履修動機別受講成果(専任教員・兼任教員の比較)

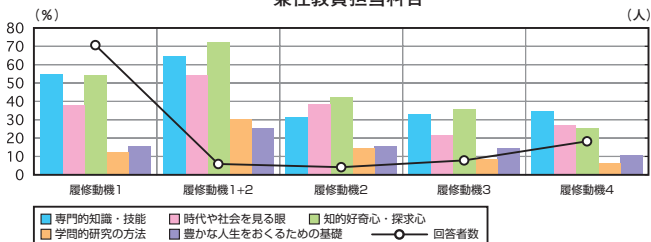
履修動機別受講成果



専任教員担当科目



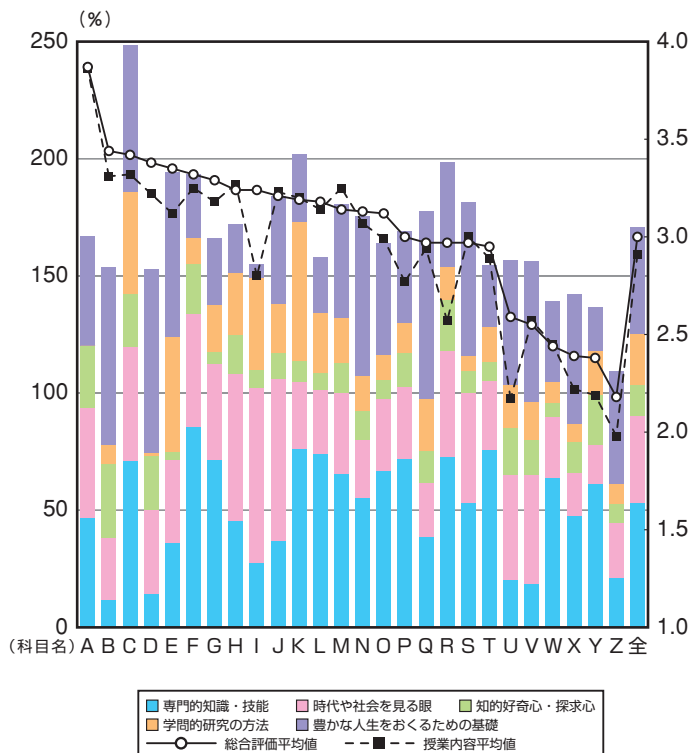
兼任教員担当科目



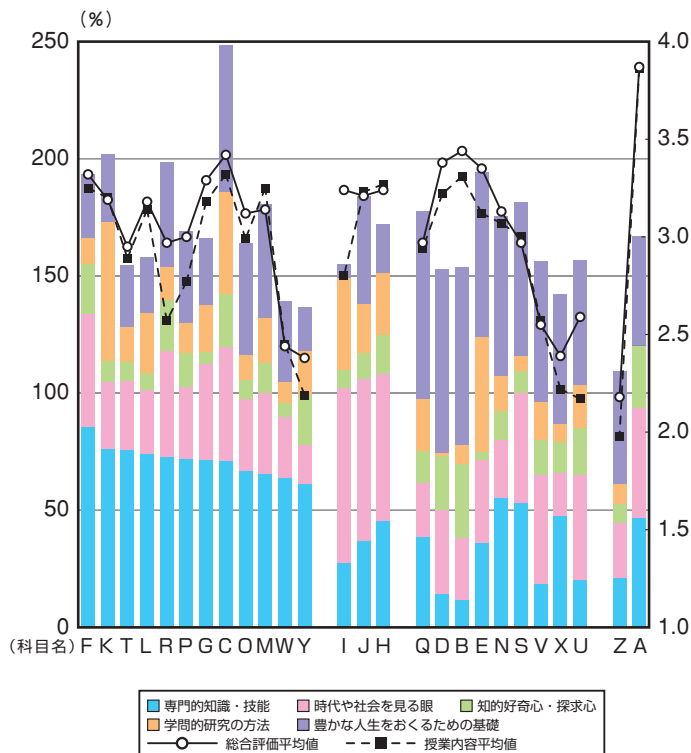
共通一般科目における科目別評価分散状況

(A・B・C…は「科目名」を表す)

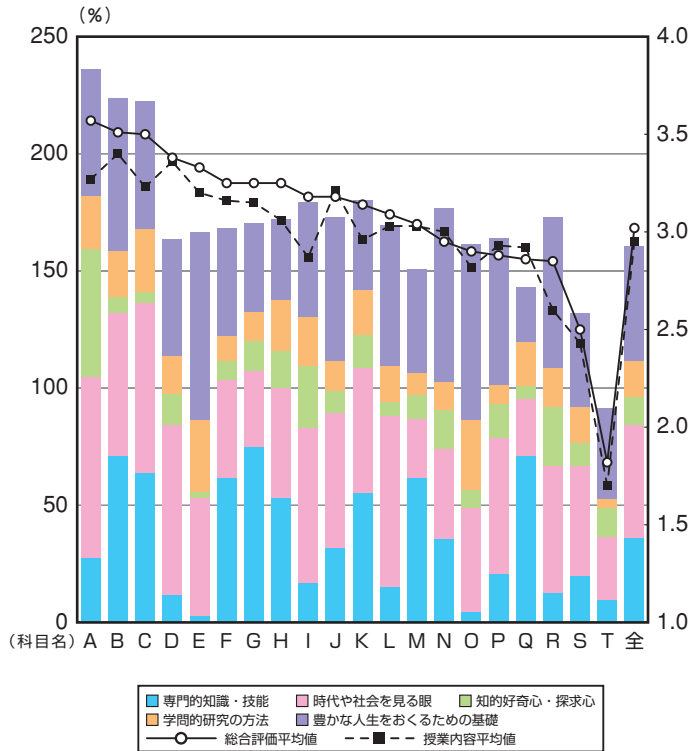
共通一般科目の授業評価 1-1 専任教員担当科目



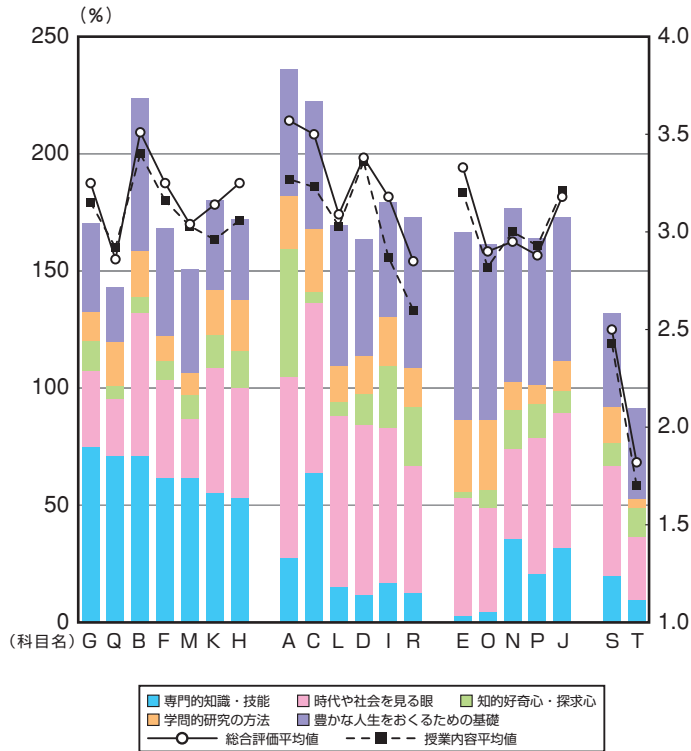
共通一般科目の授業評価 2-1 専任教員担当科目



共通一般科目の授業評価 1-2 兼任教員担当科目



共通一般科目の授業評価 2-2 兼任教員担当科目



注) 他の図の評価平均値と異なり、「授業内容」の平均値は「わかりやすい=4点」「わかりにくい=1点」に換算。

注) 他の図の評価平均値と異なり、「授業内容」の平均値は「わかりやすい=4点」「わかりにくい=1点」に換算。

専任教員の場合、「時代・社会を見る眼」が50%を超えて最大比重を占めるものが12科目、「知的好奇心・探求心」が同じく3科目、「専門的知識・技能」が9科目であるのに対して、兼任教員の場合は、7科目・6科目・5科目という状況にある。更に、最大比重を占めないまでも、「知的好奇心・探求心」が50%を超える科目が兼任教員では5科目を数える。専任教員ではそれがゼロである。この点を専任教員で追求するか、あるいは従来通り兼任教員に依存するか、考慮すべき点として浮かぶ。